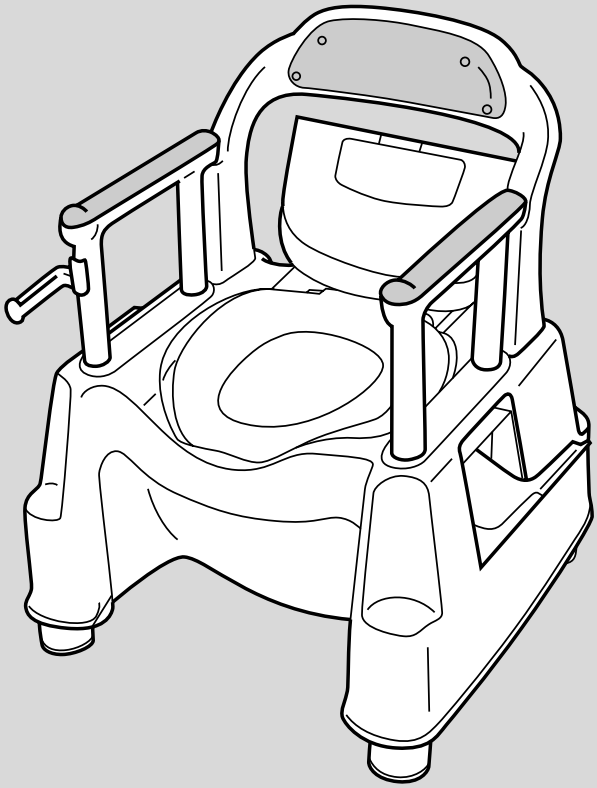
安寿（あんじゅ）

大切にしたい。
自立への気持ちと思いやり。

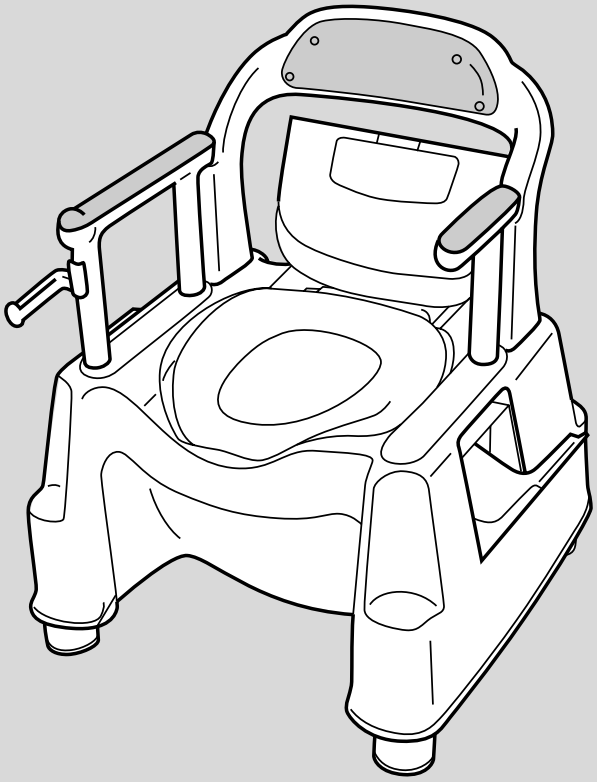
ポータブルトイレ
FX-1/FX-2
取扱説明書

最大使用者体重：100kg以下

このたびはポータブルトイレFX
をお求めいただきまして、
まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、
ご使用前に必ずお読みください。



ポータブルトイレFX-1



ポータブルトイレFX-2 短ひじタイプ

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ・特長	2
使いかた	3~4
お手入れの方法	5

ARONKASEI CO.,LTD.

安全上のご注意 必ずお守りください

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告 誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

⚠注意 誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。

してはいけない「禁止」内容を説明しています。

⚠ 注意

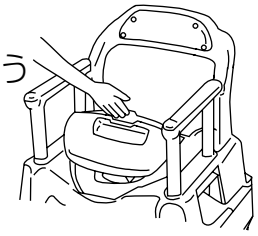
改造や分解をしないこと
本体が正常にはたらかず、けがの原因になります。

背もたれやひじ掛けがしっかり固定されているか確認すること
身体が不安定な状態となり、けがの原因になります。

補高用脚が 4 本とも本体が安定するように高さ設定されているか確認すること
補高用脚を固定ナットでしっかり止めているか確認すること
転倒し、けがの原因になります。

使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること

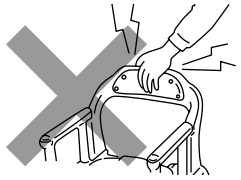
上蓋の開閉のときは、必ず持手部を持って行うこと
別の部分を持って行なうと指をはさむ原因になります。



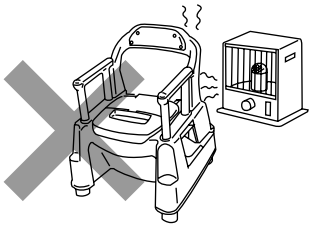
必ず平たんな場所で使うこと

上蓋の上に座ったり立ったりしないこと
蓋が割れたり、けがの原因になります。

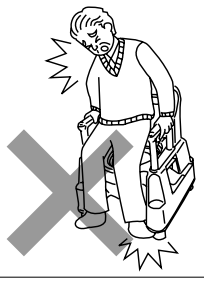
背もたれを手すりがわりに持たないこと
転倒し、けがの原因になります。



直射日光が当たる場所や火気に近づけないこと
火災や変形の原因になります。



本体と補高用脚のすきまに足を置いた状態で立ち上がらないこと
転倒し、けがの原因になります。

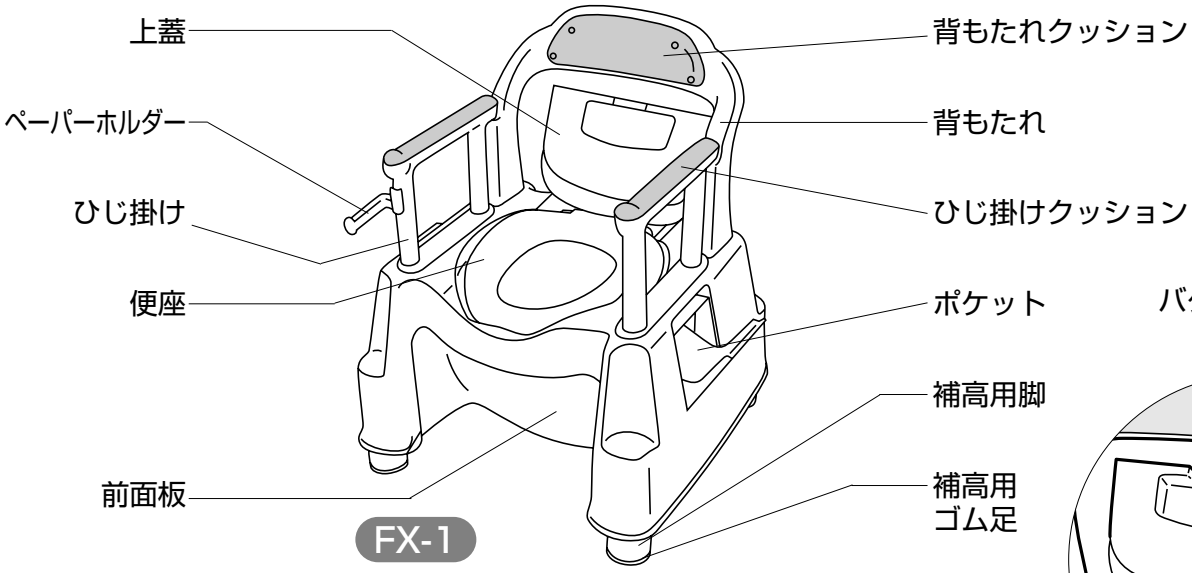


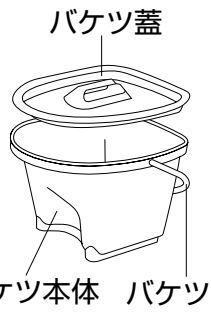
子供・幼児を遊ばせる等、他の用途では使用しないこと

体重が100kgを超える方は使用しないこと
本体が破損する恐れがあります。

バケツの中に水や汚物を入れたまま、本体を移動させないこと
内容物がこぼれ、服や床などを汚す恐れがあります。

各部のなまえ





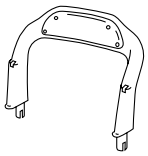
■部材・付属品

共通

●本体１台

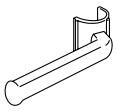
●ひじ掛け穴カバー１個

●背もたれ固定
ピン２個


●背もたれ１個

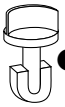
●O型便座カバー１枚

●防臭消耗品

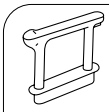

●ペーパーホルダー１個

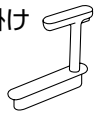
FX-1

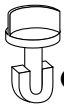
●ひじ掛け
２個


●ひじ掛け固定ピン
２個

FX-2


●ひじ掛け
１個


●短ひじ掛け
１個


●ひじ掛け固定ピン
２個

※暖房便座タイプには便座カバーはついていません。

■仕様

品名	ポータブルトイレＦX-1、FX-2	
材質	本体・上蓋・便座 バケツ・ひじ掛け 背もたれ ペーパーホルダー	ポリプロピレン
	ひじ掛けクッション 背もたれクッション	EVA
	補高用脚	ポリエチレン
	補高用 ゴム足	スチレン系エラストマー
寸法	67×64×高さ77～82㎝ （便座までの高さ：38～43㎝）	
重量	約10.5㎏	
バケツ 容量	10ℓ	

特長

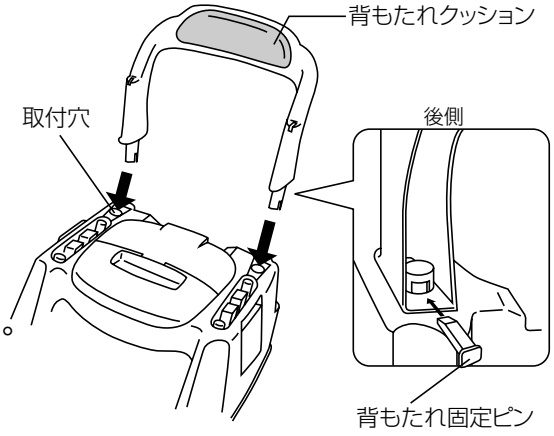
●便座までの高さを症状・体形に合わせ38～43㎝に調節できます。
●バケツの下に汚水受けを設けた二重構造なので、飛散した小水を便器外に漏らしません。
●本体前面に足を引けるスペースがあり、立ちやすくなっています。
●広くて段差のない座面ですから、ひじ掛けを外せば横からの移乗も可能。ひじ掛けは上部からのネジ止め式で、着脱がとても簡単です。
●背もたれは、脱着式なので収納時に便利です。
●便座は尾てい骨があたらずお尻にかかる負担を軽減した形状です。
●上蓋は、手首を返すことなく開閉できるユニバーサル構造の折りたたみ式。便座はゆっくり閉まるオイルダンパーを採用しています。
●上蓋・便座は簡単に着脱ができ、お手入れの時も外して洗えるのでとても衛生的です。
●ペーパーホルダーはひじ掛けの支柱にお好みの角度で取り付けることができます。
●FX-2は短ひじタイプなので、ひじ掛けをつけたままで横からの移乗ができます。

使いかた

組立て方法

1 背もたれを固定する

①背もたれクッションのある方を前面にして取付穴にはめ込みます。
②背もたれの両支柱の後側から背もたれ固定ピンで、左右2ヵ所しっかり固定します。
※背もたれを取りはずす場合は、逆の手順で行ってください。

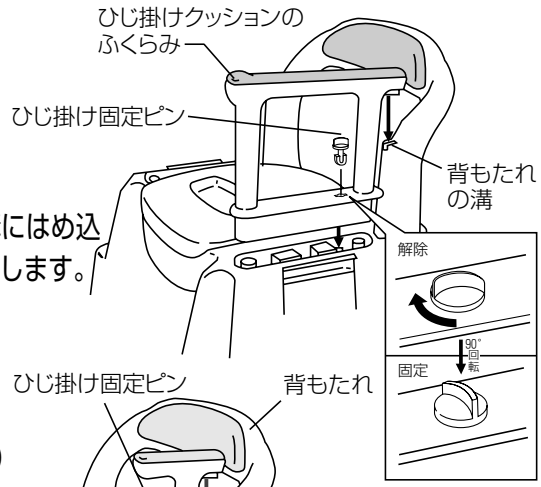


⚠ 注意
背もたれ固定ピンで背もたれを必ず固定すること
背もたれが外れ、不安定になり、けがの原因になります。

2 ひじ掛けを固定する

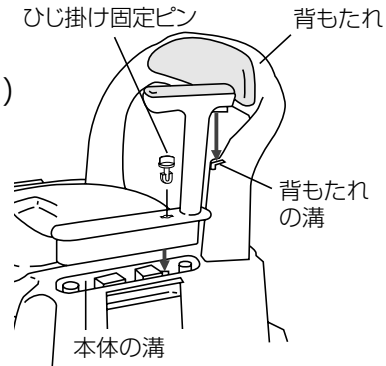
共通

ひじ掛けクッションのふくらみのある方を前面にして、本体と背もたれの溝にはめ込みます。ひじ掛けの穴にひじ掛け固定ピンを差し込み、90°回転させて固定します。



FX-2 短ひじ掛けの場合

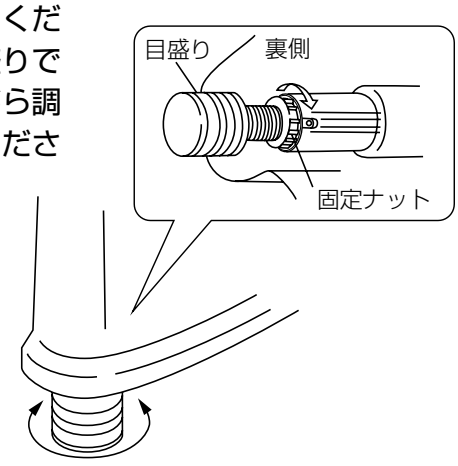
短ひじ掛けの後側を右図のように背もたれ側にして、本体と背もたれにある溝にはめ込みます。ひじ掛けの穴にひじ掛け固定ピンを差し込み、90°回転させて固定します。(短ひじ掛けは、左右どちらでも取り付け出来ます。)



⚠ 注意
ひじ掛けはひじ掛け固定ピンで必ず固定すること
ひじ掛けが外れ、不安定になり、けがの原因になります。

3 高さの調節をする

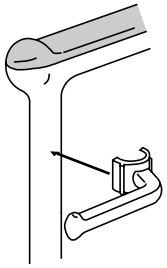
必要に応じて4本の補高用脚をそれぞれ左に回して高さを調節してください。まず本体裏側の固定ナットをゆるめ、3本の補高用脚を目盛りで調節し、残りの1本はトイレを使用する場所で安定感を確認しながら調節します。補高用脚は本体裏側から固定ナットでしっかり止めてください。(便座までの高さ：38㎝～43㎝)
※補高用脚には1㎝ごとに目盛りがついていますので、脚の高さをそろえる目安にしてください。



⚠ 注意
補高用脚は本体が安定する高さに固定され、固定ナットでしっかり止められているか確認すること
転倒し、けがの原因になります。

4 ペーパーホルダーをつける

ペーパーホルダーはひじ掛けの支柱にお好みの角度で取り付けることができます。
使いやすい位置に取り付けて、トイレットペーパーをセットしてください。
※ペーパーホルダーにはトイレットペーパー以外のものは掛けないでください。



使いかた

前準備

●付属の便座カバーをつける
（上蓋にはカバーをかけないでください）

●防臭効果を高めるために
バケツに水を約２ℓ（バケツ内側の２と表示してある線まで）入れ、付属の防臭消耗品を入れてください。ポータブルトイレ用防臭剤や防臭液、防臭錠、消臭剤フォームタイプもご使用いただけます。（別売品）

※便器に座る前に用便されてしまう場合もあります。
あらかじめポータブルトイレ用消臭・防水シート（別売品）を敷いておくと、よりお部屋の清潔さが保たれ安心です。

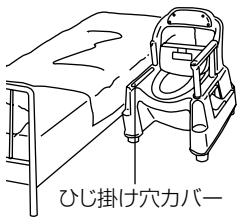
使用方法

上蓋を開け、バケツの蓋をはずして使用します。
※バケツ内へは、ティッシュペーパーなどトイレットペーパー以外のものは入れないこと。
トイレで処理する際、詰まる原因になります。

使用後の処理方法

●汚物の処理について
ポータブルトイレからバケツを取りだして、汚物をトイレに流してください。

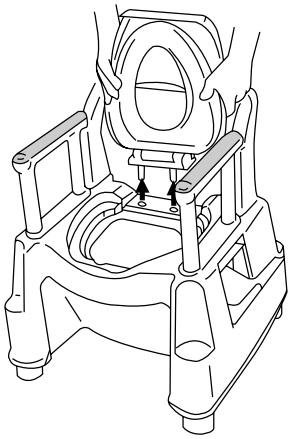
FX-1でベッド等から移乗する場合。
ベッド側のひじ掛けをはずし、その位置にひじ掛け穴カバーを取り付けてお使いください。尚、移乗後、上体の安定を保ちたい場合は、ひじ掛け穴カバーを外し組立て方法の２にしたがい、ひじ掛けを固定してください。
※ひじ掛けは、どちらか片方を必ず取り付けてお使いください。



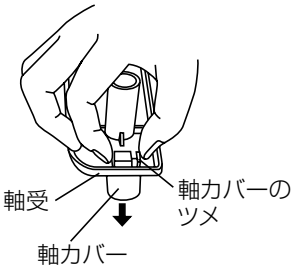
上蓋、便座の分解・組立て方法

●お手入れや便座の取りかえを行う時

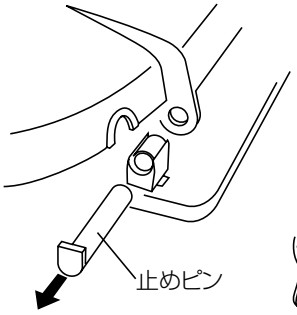
1 上蓋・便座を本体からはずす



2 軸受裏の軸カバーのツメをつまみながら、軸カバーをはずす

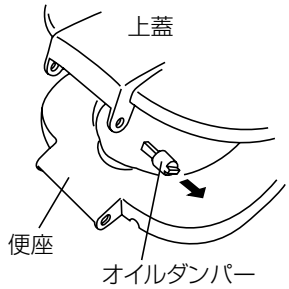


3 止めピンをぬき、上蓋・便座を軸受けからはずす



4 最後に上蓋の軸穴からオイルダンパーをぬき、上蓋と便座を分解する

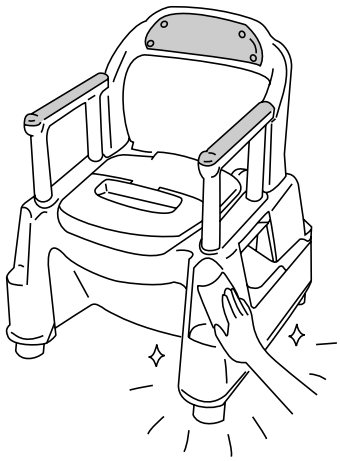
（オイルダンパーが軸受に残った時は、4の作業はいりません）
※組立てる場合は、4から逆の手順で行って下さい。



お手入れの方法

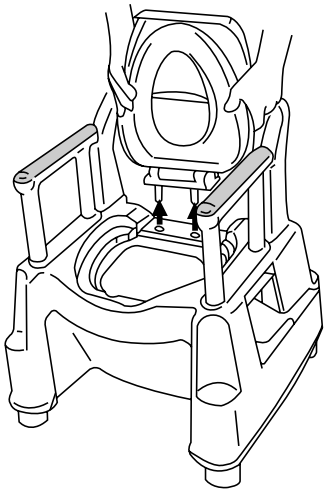
1 普段のお手入れは

いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小マメに汚れを落としてください。
汚れはスポンジかやわらかい布に、住居用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。



2 少しひどい汚れには

上蓋・便座は本体からはずせるので、すみずみまできれいにお手入れができます。ひどい汚れをふきとる場合は、布等に市販の消毒用アルコールをふくませてふきとってください。



⚠ 注意

※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。